昨年度も、7億円の積み増し
市民の願いを実現する財源はあります

基金総額44億円　内15億円は自由に使える貯金

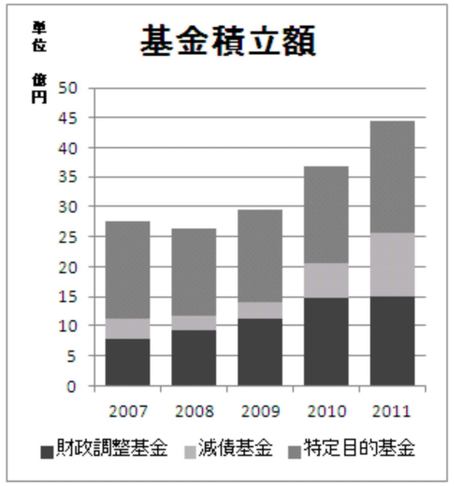
岩出市は、基金（左図）を積み増してきました。

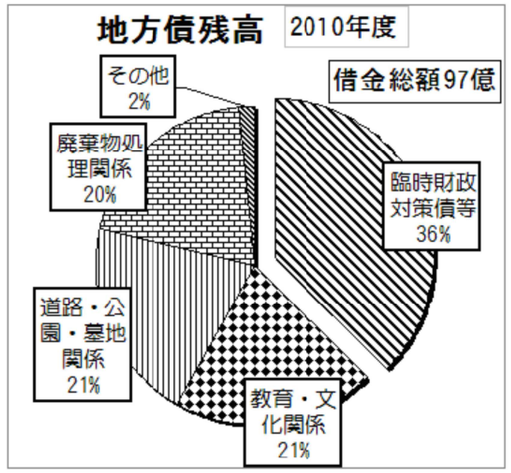
基金は総額44億円になり、自由に使えるお金（財政調整基金）は15億円、市民のさまざまな要求を抑え込んだ結果です。

しかも２０１０年度現在の借金残高97億円のうち、実質的な借金総額は約62億円になります。

だから、市長は市の財政を「財政難」とは言っていません。

市民の願いを実現する政策に必要な費用は、数億円程度です。





市民の願いを実現するのに必要な財源額

◆子ども医療費中学卒業まで無料化　　年間　１億２千万円

◆国保税一世帯１万円の引下げ　　年間　　８千万円

◆第３中学校の建設　　１５億円（中央小学校を参照）

（校舎・屋内運動場は国が 50%を負担）

◆住宅リフォーム制度の導入　　5,000万円

（経済効果は、投資額の10倍ほどと言われています）

増田　こうじ

住所　川尻46-34　56歳
家族　７人（母、妻、１男３女）
和歌山工業高校卒業、元ＮＴＴ社員
市議６期、現在、厚生常任委員

市来　りえ

住所　野上野284-4　41歳
家族　３人（夫、１男）
千代田高校卒業、准看護師、市議（2005年～）
現在、総務文教常任委員

岩出民報

2013年１月号　ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ jcp.khk0901@piano.email.ne.jp
岩出市高瀬78　連絡先 増田浩二 電話６２－６４２２